

⑨ 分数のたし算とひき算

5 年	組	番
名前		

① □にあてはまる数を書きましょう。〈各5点〉

$$\textcircled{1} \quad \frac{3}{5} = \frac{6}{\textcircled{7}} = \frac{\textcircled{4}}{20}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{6}{18} = \frac{\textcircled{7}}{6} = \frac{8}{\textcircled{5}}$$

② 次の分数を約分しましょう。〈各5点〉

$$\textcircled{1} \quad \frac{6}{10} \quad \square$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{3}{12} \quad \square$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{16}{20} \quad \square$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{18}{42} \quad \square$$

③ ()の中の分数を通分しましょう。〈各5点〉

$$\textcircled{1} \quad \left(\frac{2}{3}, \frac{4}{5} \right) \quad \square$$

$$\textcircled{2} \quad \left(\frac{3}{4}, \frac{5}{8} \right) \quad \square$$

$$\textcircled{3} \quad \left(\frac{5}{9}, \frac{11}{12} \right) \quad \square$$

$$\textcircled{4} \quad \left(\frac{1}{2}, \frac{5}{6}, \frac{7}{10} \right) \quad \square$$

④ 次の計算をしましょう。〈各5点〉

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{3} + \frac{3}{7}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{5}{6} + \frac{7}{18}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{3}{4} + 1\frac{1}{6}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{2}{3} - \frac{3}{5}$$

$$\textcircled{5} \quad 2\frac{2}{5} - 1\frac{1}{6}$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{5}{6} - \frac{3}{4} + \frac{1}{2}$$

$$\textcircled{7} \quad \frac{3}{4} + 0.4$$

$$\textcircled{8} \quad 0.7 - \frac{2}{3}$$

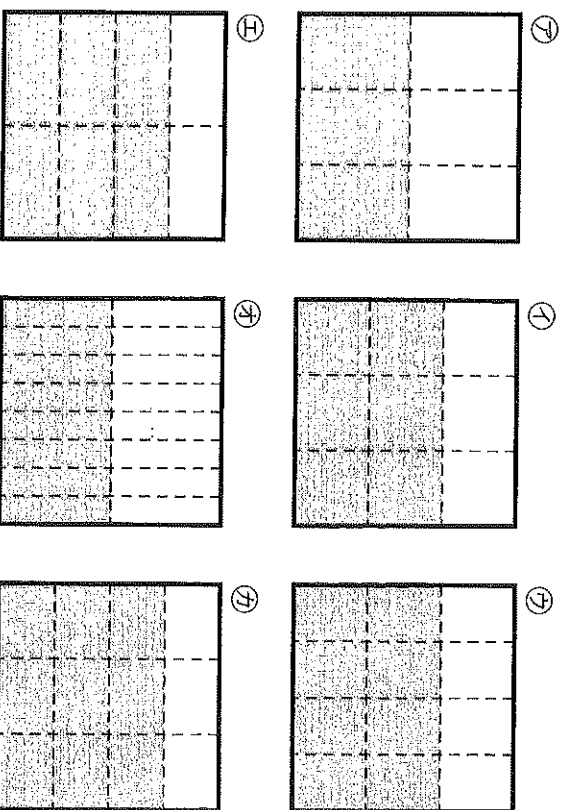
⑤ 分数のたし算とひき算		
5 年	組	番
名前		

① 大ききの等しい分数をつくっています。
下のそれぞれの式にあう図を選び、
記号で答えましょう。

① $\frac{3}{4} = \frac{3 \times 2}{4 \times 2}$

② $\frac{1}{2} = \frac{1 \times 3}{2 \times 3}$

③ $\frac{2}{3} = \frac{2 \times 4}{3 \times 4}$



② $\frac{5}{9} + \frac{1}{6}$ の計算のしかたを考えました。
次の①, ②の考え方は, どちらも通分して
計算した考え方です。

それぞれの考え方に合うのは, くみさんと
ゆうきさんのどちらですか。()の中に
それぞれの名前を書きましょう。

① 分母どうしをかけて
通分しました。()

② 分母の最小公倍数を
見つけて通分しました。()

〈くみさんの考え〉

$$\begin{aligned} \frac{5}{9} + \frac{1}{6} &= \frac{5 \times 6}{9 \times 6} + \frac{1 \times 9}{6 \times 9} \\ &= \frac{30}{54} + \frac{9}{54} \\ &= \frac{39}{54} \\ &= \frac{13}{18} \end{aligned}$$

〈ゆうきさんの考え〉

$$\begin{aligned} \frac{5}{9} + \frac{1}{6} &= \frac{5 \times 2}{9 \times 2} + \frac{1 \times 3}{6 \times 3} \\ &= \frac{10}{18} + \frac{3}{18} \\ &= \frac{13}{18} \end{aligned}$$



「分数のたし算とひき算」の学習をふりかえってみましょう。

① あなたにあてはまる記号を()に
書きましょう。

- ◎ とてもよくできた。
○ できた。
△ あまりできなかった。

- ① 進んで学習できたか。()
② いろいろやり方でちようせんできたか。()
③ 考え方のよいところをたくさん見つけられたか。()

② 学習して思ったことや, さらに学習してみたい
ことを書きましょう。

14

正多角形と円周の長さ

5 年 組 番

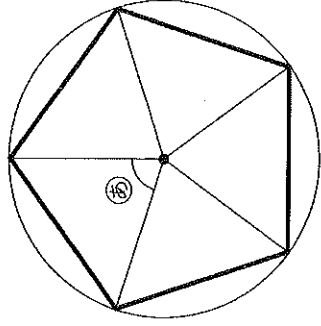
名前

1 下の図は、円を使ってかいた正多角形です。

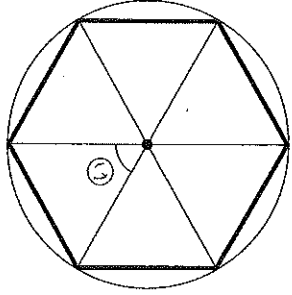
㊸、㊹の角の大きさは、それぞれ何度ですか。

〈各10点〉

①

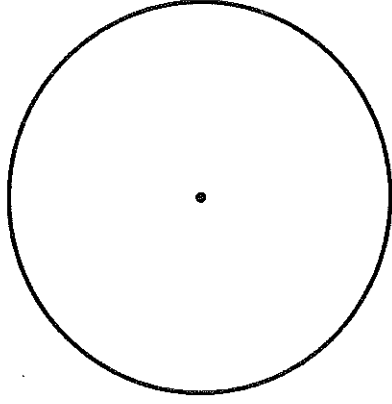


②

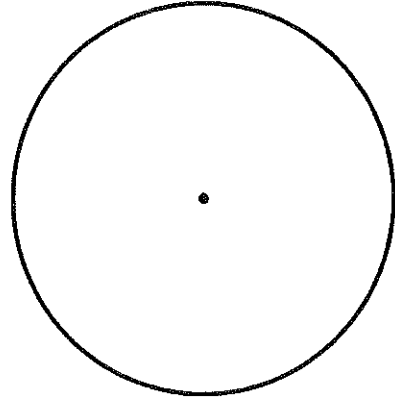


2 円の中心のまわりの角を等分するしかたで、正五角形、正六角形をかきましょう。〈各15点〉

① 正五角形



② 正六角形



3 次の円の、円周の長さを求めましょう。

〈各5点〉

① 直径が20cmの円

式

答え

② 直径が3mの円

式

答え

③ 半径が6cmの円

式

答え

④ 半径が5mの円

式

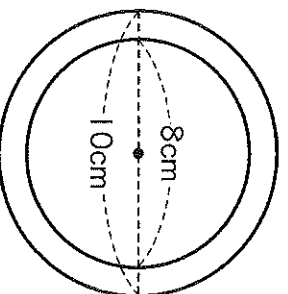
答え

4 木の幹のまわりの長さをはかったら、約78cmでした。幹のまわりの形を円とみると、幹の直径の長さはおよそ何cmですか。答えは四捨五入して、 $\frac{1}{10}$ の位までのがい数で求めましょう。〈各5点〉

式

答え

いくさんの考え



大きな円の円周から小さな円の円周をひくことは、2つの円の直径の差の2 cmに円周率えんしゅうりつをかけることと同じになる。

いくみさんの考えを式に表すと、次のようになります。 $\square$ にあてはまる数を書きましょう。

① $\times 3.14 =$

② $\times 3.14 =$

$$= (10 - 8) \times 3.14$$

$$\textcircled{3} \quad \square \times 3.14 =$$

「正多角形と円周の長さ」の学習をふりかえってみましょう。

① あなたにあてはまる記号を()に
書きましよう。

- ◎ とてもよくできました。
- できました。
- △ あまりできなかった。

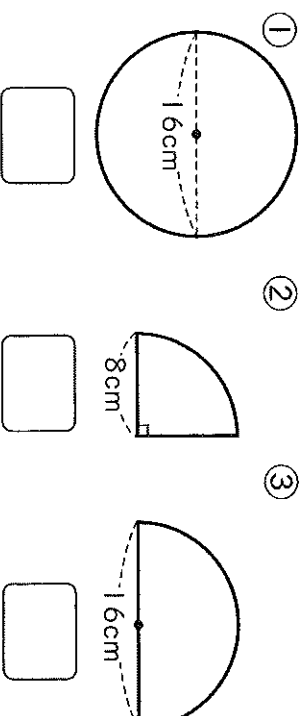
①進んで学習できたか。()

②いろいろなやり方でちょうせんできたか。()

③考え方のよいところをたくさん見つけられたか。

$$(\quad)$$

2 次の①～③の形のまわりの長さを求める式を、下の□からそれぞれ選び、記号で答えましょう。



⑤ $8 \times 3.14 \div 4 + 8 \times 2 = 22.28$

⑦ $8 \times 2 \times 3.14 \div 4 + 8 \times 2 = 28.56$

⑦ $8 \times 2 \times 3.14 + 16 = 66.24$

$$\textcircled{\text{H}} \quad 16 \times 3.14 \div 2 + 16 = 41.12$$

$$\textcircled{\text{木}} \quad 16 \times 3.14 = 50.24$$

⑮ 分数のかけ算とわり算

① 計算をしましょう。

〈各5点〉

① $\frac{1}{4} \times 3$

② $\frac{2}{9} \times 4$

③ $\frac{5}{7} \times 2$

④ $\frac{3}{2} \times 5$

⑤ $\frac{5}{6} \times 3$

⑥ $\frac{7}{12} \times 8$

⑦ $\frac{1}{3} \div 5$

⑧ $\frac{2}{5} \div 7$

⑨ $\frac{9}{10} \div 4$

⑩ $\frac{3}{4} \div 6$

⑪ $\frac{8}{9} \div 12$

⑫ $\frac{15}{8} \div 9$

5年 組 番

名前

② 1dLで、板を $\frac{5}{9}\text{m}^2$ ぬれるペンキがあります。このペンキ3dLでは、板を何 m^2 ぬれますか。

〈各5点〉

式

答え

③ $\frac{1}{4}\text{L}$ のコーヒーが入ったかんが、6本あります。コーヒーは、全部で何Lになりますか。

〈各5点〉

式

答え

④ ジュースが $\frac{3}{2}\text{L}$ あります。これを7人で同じ量ずつ分けると、1人分は、何Lになりますか。

〈各5点〉

式

答え

⑤ 3mの重さが $\frac{2}{5}\text{kg}$ のパイプがあります。このパイプ1mの重さは、何kgですか。

〈各5点〉

式

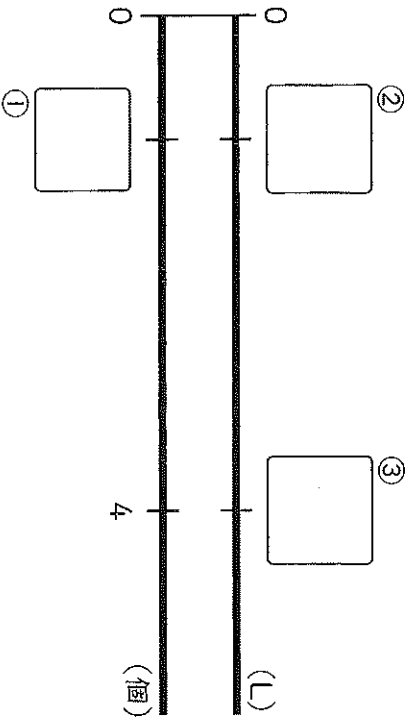
答え

15 分数のかけ算とわり算

5 年	組	番
名前		

1 次の文を読んで、下の数直線の□にあてはまる数を書き、かけ算の式に表しましょう。

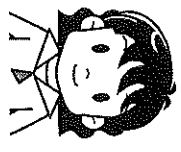
$\frac{1}{7}$ Lのジュースが入ったコップが4個あります。ジュースは、全部で $\frac{4}{7}$ Lになります。



式

2 かなさんは、 $\frac{4}{7} \div 3$ の計算をするとき、次のように考えました。

$\frac{4}{7}$ を分子が3でわれる分数になおせば、計算できる。
分母と分子に同じ数をかけても、分数の大きさは変わらないから…。



かなさんの考えを使って計算のしかたをまとめると、下の式ようになります。
□にあてはまる数を書きましょう。

$$\frac{4}{7} \div 3 = \frac{4 \times \text{①}}{7 \times 3} \div 3$$

$$= \frac{4 \times \text{②}}{7 \times \text{③}} \div 3$$

$$= \frac{\text{④}}{7 \times \text{⑤}} = \frac{\text{⑥}}{\quad}$$



「分数のかけ算とわり算」の学習をふりかえってみましょう。

1 あなたにあてはまる記号を()に書きましょう。

- ◎ とてもよくできた。
- できた。
- △ あまりできなかった。

- ① 進んで学習できたか。()
- ② いろいろなやり方でできるようになってきたか。()
- ③ 考え方のよいところをたくさん見つけられたか。()

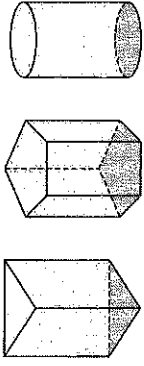
2 学習して思ったことや、さらに学習してみたいことを書きましょう。

16 角柱と円柱

5 年 組 番

名前

1 えみさんは、下の図のような角柱や円柱の面や辺について調べて、①～④の持ちようを見つけてきました。えみさんは、の⑦～⑩のどれを調べたのでしょうか。記号で答えましょう。



① 2つの底面は合同。

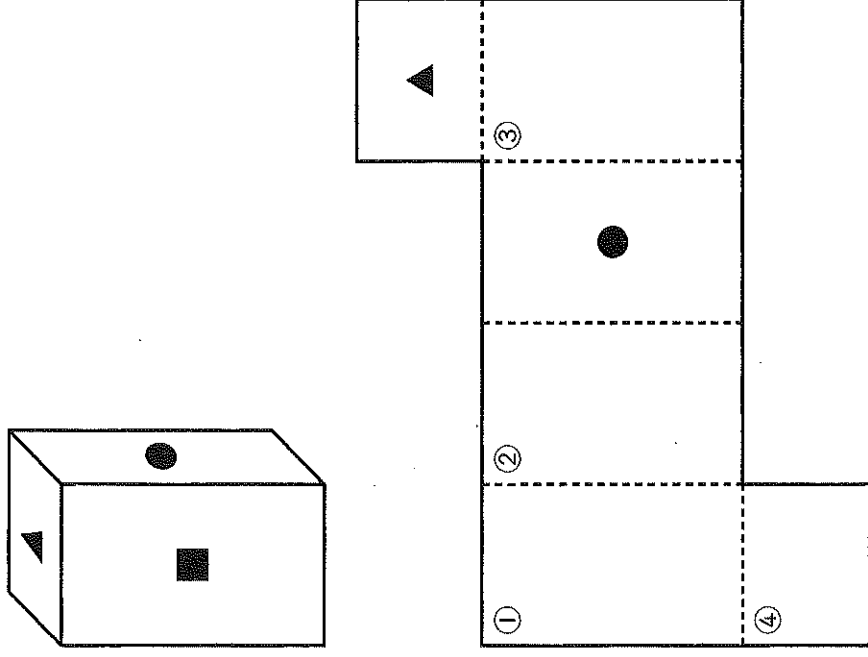
② 側面と底面は垂直に交わる。

③ 2つの底面は平行。

④ 側面の数は1つの底面の辺の数と同じ。

- ア 面と面の交わり方
- イ 面と面のならび方
- ウ 面や辺の数
- エ 面の形や大きさ

2 下の図のように、向かい合った面に同じもようが入った四角柱を作ります。下の展開図の①～④の面には、どのようなが入りますか。展開図にもようをかきましよう。



「角柱と円柱」の学習をふりかえってみましよう。

1 あなたにあてはまる記号を()に書きましょう。

- ◎ とてもよくできた。
- できた。
- △ あまりできなかった。

- ①進んで学習できたか。()
- ②いろいろなやり方でちようせんできたか。()
- ③考え方のよいところをたくさん見つけられたか。()

2 学習して思ったことや、さらに学習してみたいことを書きましよう。

16 角柱と円柱

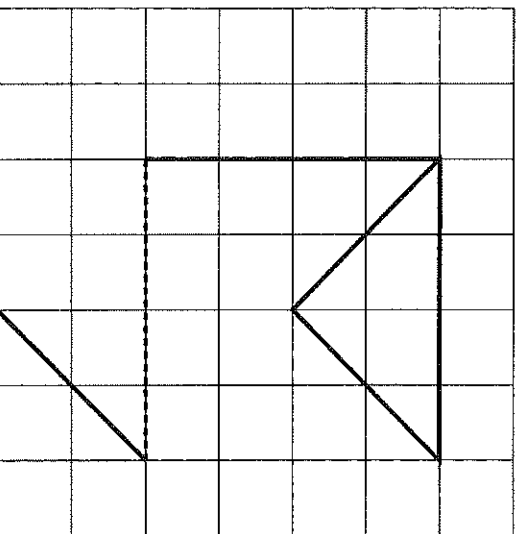
5 年	組	番
名前		

1 下の表のあいているところに、あてはまる数を書きましょう。 <各5点>

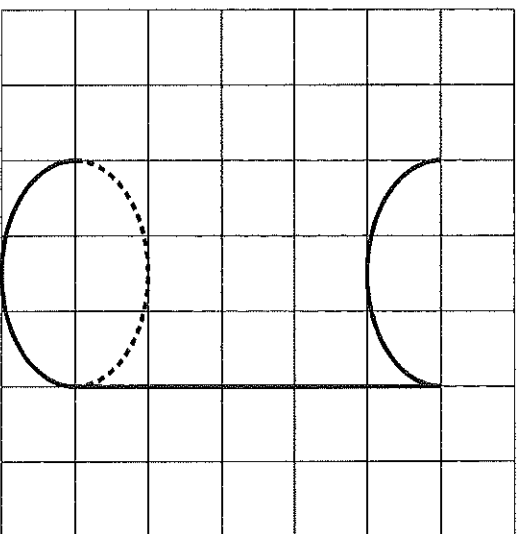
	側面の数	頂点の数	辺の数
三角柱		6	
四角柱			12
五角柱	5		
六角柱		12	

2 次の立体の見取図の続きをかきましょう。 <各10点>

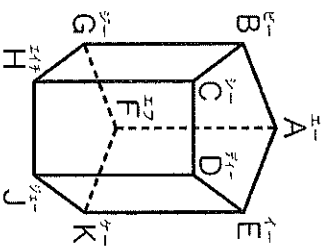
① 三角柱



② 円柱



3 右の角柱について答えましょう。

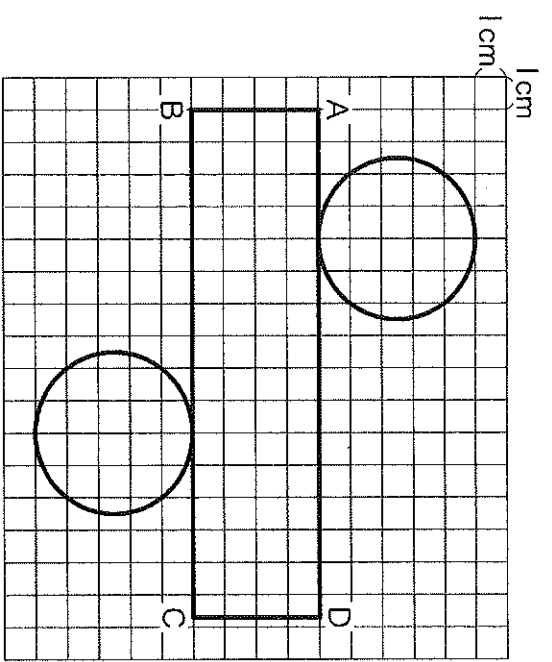


① 面ABCDEに平行な面はどれですか。 <5点>

② 面ABCDEに垂直な面はいくつありますか。 <5点>

③ 面ABCDEに垂直な辺を全部書きましょう。 <15点>

4 下の円柱の展開図を見て答えましょう。



① 上の展開図を組み立ててできる円柱の高さは、何cmですか。 <5点>

② 上の展開図で、辺ADの長さは何cmですか。 <各5点>

式

答え